

医療法人 正観会 御野場病院 広報誌



なおみ

第36号

令和5年7月発行

信頼され、選ばれる病院を目指して



INDEX

- 第36回 なんケアの会 ● 採用職員紹介
- 回復期リハビリテーション病棟の取り組み ● 病棟構成の一部変更
- 栄養科だより ● 認知症サロン「ほほえみサロンおのば」の再開
- 理念 ● 診療担当医表 ● アクセス



南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時:令和5年6月2日(金)18:00~19:15 会場:南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

参加者:44名(地域包括支援センター2名、介護事業所関係者25名、医療機関関係者15名、福祉用具事業所関係者2名)

演題

「医療依存度が高くても最後まで自分らしく過ごしたい」

- 1.「地域医療構想と『終の棲家』」御野場病院 皆河 崇志 理事長
- 2.「多職種連携 在宅療養を支えるナースホーム城南の取り組み」ナースホーム城南 大山 貴裕 氏
- 3.「医心館のご紹介」医心館地域連携部 築瀬 昭子 氏

今回は「医療依存度が高くても最後まで自分らしく過ごしたい」というテーマのもと、お話ししていただきました。令和7年には療養病床数が減少すると見込まれるため、医療必要度の高い方の長期療養の場を確保することが必要となってきます。最後まで自分らしく過ごせるよう、医療スタッフが24時間常駐し、自宅に近い環境で生活できるように工夫した施設の取り組みを教えてくださいました。貴重な講演ありがとうございました。

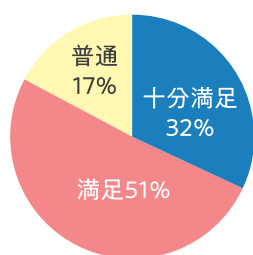
会場の様子



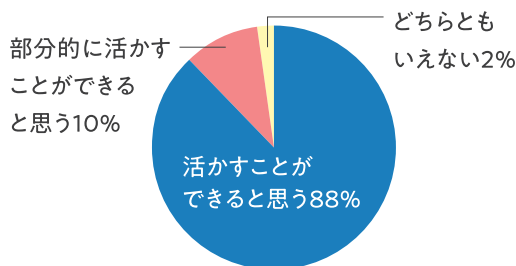
✓ 参加者の皆さんにアンケート

回収率:93.2%(アンケート配布:44名、回収:41名)

Q1.なんケアの会に参加していかがでしたか?



Q2.今後、地域での活動に活かすことができそうですか?



💡 皆さんからのご意見・ご感想

施設の概要について説明いただき、参考になりました。今後相談を受けた際に、対象の方がいらっしゃればご紹介したいと思います。24時間看護師さんがいらっしゃるのは、安心感につながるなぁと思いました。

地域包括支援センター

人生の最期「自分らしく」とは何かを考えさせられました。ケアマネジャーは直接介助するわけではないので、ケアマネとしてできることは何か考えたいと思う。

介護支援事業所関係者

医療依存度の高い方の相談の際、施設では受け入れが難しく、いつも悩み心苦しく思っていました。皆さんの発表で、自分らしく最後まで生きることの大切さ、その可能性を感じることができ、とても勉強になりました。

介護支援事業所関係者

医療依存度の高い方たちの在宅復帰は、今後増えてくることと思います。今回、医心館・ナースホームの特徴など、実際に聞くことができ、今後の施設調整の際の選択肢の一つとさせていただきたいと思います。

介護支援事業所関係者

採用職員紹介

①好きなこと ②好きな言葉 ③自己紹介



原田 奈々子

看護師

- ①おいしいものを食べること
- ②七転び八起き
- ③回復期病棟は全く初めての分野になりますが、初心を忘れず一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



小林 由梨佳

看護師

- ①ヨガ、アウトドア
- ②失敗は成功のもと
- ③患者さんやご家族から、大切にしてもらえたと感じていただける看護を目指して頑張ります。よろしくお願いします。



小松 有紀

看護師

- ①子どもたちと動物園へ散歩に行くこと
- ②子どもたちから「ママ大好き」の言葉
- ③御野場病院のスタッフの一員として、日々成長できるよう頑張りたいです。



山田 佳奈

理学療法士

- ①お笑い番組を観ること
- ②なんとかなる
- ③北海道の函館市出身です。好きな食べ物はミニトマト、桃、茶碗蒸しです。明るく元気に頑張ります!!



吉田 蛍

理学療法士

- ①映画を観ること
- ②病は気から
- ③秋田市出身で高校までサッカーをしていました。皆さんに信頼していただける理学療法士を目指します!!



田口 鈴菜

作業療法士

- ①ドラマ、映画鑑賞
- ②感謝
- ③作業療法士として患者さんの身体面だけでなく、心に寄り添ったりハビリができるよう精いっぱい頑張りたいです。



森川 虹衣

作業療法士

- ①ドライブ、雲の観察
- ②雲外蒼天
- ③社会人1年目で右も左も分からない状態ですが、患者さんと地域に寄り添える作業療法士を目指して頑張ります。



加藤 亜由子

言語聴覚士

- ①音楽を聴くこと、散歩をすること
- ②好きこそものの上手なれ
- ③新しい環境でまだまだ至らない点もあるかと思いますが、精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いします。



渡部 早弥香

言語聴覚士

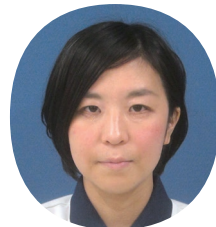
- ①音楽鑑賞、楽器を演奏すること
- ②口に出さないと何も叶わない
- ③地元でSTとして働けることをうれしく思います。一日も早く職場に慣れ、患者さんの力になれるよう頑張ります。



佐藤 槇之佑

医療情報管理係

- ①子どもたちとお昼寝の時間
- ②時は金なり
- ③真面目に誠実に、皆さんから愛される職員になれるよう日々全力で頑張ります。よろしくお願いします。



大丸 志織

訪問看護師

- ①子どもとおでかけすること
- ②食欲旺盛
- ③転居してきたばかりなので、これからこの地域についてたくさん知っていきたいです。よろしくお願いします。



半田 圭子

介護福祉士

- ①日本酒を楽しむこと、和太鼓演奏
- ②Smile for all すべては笑顔のために
- ③人との関わりが大好きです。レクリエーションインストラクターとして新たな出会いを大切にしながら頑張ります。



熊井 歩

あん摩マッサージ指圧師

- ①ネット小説を読むこと
- ②なんとかなるさ!!
- ③マッサージ師として一人でも多くのご利用者さんに喜ばれるよう頑張ります。ご指導のほどよろしくお願いします。

回復期リハビリテーション病棟(2A病棟)の取り組み

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患や大腿骨頸部骨折などの患者さんが急性期での治療を終えた後、社会や在宅にいち早く復帰するために集中したリハビリを行う病棟です。ほとんどの患者さんは、1時間のリハビリを1日3回頑張っています。

病棟スタッフは、患者さんの起床時から就寝時まで、食事、着替え、入浴、排せつ動作などをリハビリと捉えてサポートし、患者さんが主体性を持って日常生活を送れるよう援助しています。

病棟ではリハビリを頑張る患者さんの励みになる機会を設けたいと考え、月に2回『おのばカフェ』を開催し、病棟スタッフがコーヒーやジュース、治療の妨げにならない程度のお茶菓子などを提供しています。

カフェの開催時間は14時～16時。リハビリの合間に寄っていただき、好きな飲み物を注文してもらいます。「コーヒーが飲めてうれしい」と喜びの声も多く、お茶を飲みながら病棟スタッフやリハビリスタッフ

フ、または患者さん同士の会話に花が咲き、リハビリを頑張る活力となっているようです。

おのばカフェ



また、定期的に病棟レクリエーションを実施し、楽しみながら身体を動かしてもらうことで身体機能がより向上するよう取り組んでいます。夏にはフラダンス体験会を行い、座ったままでフラダンスの動きを楽しんでいただきました。

そのほか、希望する患者さんには、病衣ではなく私服で過ごしてもらう取り組みをしています。朝・夕と着替えの練習になるのはもちろんのこと、好きな服で過ごすことは生活にメリハリをもたらし、リハビリに取り組む活力となるのです。

患者さんが1日も早く望む場所・社会へ戻れるよう、病棟スタッフが一丸となり、これからも患者さんの思いに寄り添った取り組みをしていきたいと思っています。



病棟構成の一部変更について

6月1日付

回復期リハビリテーション病棟(2A病棟)

45床 → **49床**

特殊疾患病棟(2B病棟) 30床 → **26床**

7月1日付

地域包括ケア病棟(3A病棟) 42床 → **46床**

療養病棟(3B病棟) 34床 → **30床**

栄養科だより

● 4月のランチデー ●

4月のランチデーメニューについてご紹介いたします。
春、4月といえば花見ですね。花見気分を味わってもらおうと、和風の花見弁当をイメージした料理をご用意いたしました。



メニュー

小松菜と
エビと豆腐の
塩とろみあんかけ

黒ムツ粕漬け



うしお
潮汁

練乳
いちごムース

花形ゆかりごはん
または
花飾り粥



今年、秋田の桜の開花は早く、ランチデーの頃に桜は散ってしまいましたが、患者さんの『おいしかった』『ごちそうありがとう』という喜びの言葉とともに、満開の笑顔を見ることができました。

私たちの生活も、コロナ以前の日常に戻りつつあります。

栄養科スタッフも引き続き健康管理に気を付けて、患者さんに喜ばれる、食事が楽しめるような料理を提供していきたいと思っています。



認知症サロン

「ほほえみサロンおのば」の再開について

令和5年5月23日(火)、約3年ぶりに当サロンが御野場病院内で開催されました。当日は18名が参加され、石黒院長のお話のあと、リハビリスタッフによる認知症予防のための運動(脳トレ体操)などを行いました。今後も月1回の頻度で開催を予定しておりますので、お気軽にご参加ください。



石黒
院長

予防体操
講師



認知症予防体操

第41回

認知症サロン

ほほえみサロンおのば

参加費：無料

2020年2月以来、当サロンはしばらくお休みしておりましたが、下記の通り再開させていただくことになりました。またどうぞお越しください。スタッフ一同お待ちしております。

日時	令和5年5月23日(火) 午後1時半から
会場	御野場病院内
内容	①御野場病院 石黒院長による ほほえみサロン再開のご挨拶など ②御野場病院 リハビリスタッフによる 認知症予防のための運動(脳トレ体操)など

※感染予防対策を講じた上で開催いたします。
・体調確認：37.5度以上の発熱は入場できません。
・マスク着用
・手洗い等
をお願いします。

※なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催を延期させていただく場合もあります。ご了承ください。

御野場病院 ☎ 018-839-6141

色(いろ)を読もう

緑	黄	赤	茶
黒	紫	緑	青
白	赤	茶	紫
黄	青	白	白
緑	緑	黒	赤

「信頼され、選ばれる病院を目指して」

— 安全・信頼・連携・地域密着 —

私たちは、皆様が住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい生活ができるよう、
地域包括ケアシステムの一環を担う病院として、安全で心の通った医療・保健・福祉サービスを
提供し、患者様や地域の皆様から信頼され選ばれる病院を目指します。

診療担当医表

診療時間	診療科目	月	火	水	木	金
午前 9時～12時	内 科	吉川 晴夫 小田嶋 貢	吉川 晴夫 金谷 有子	大野 秀雄	石黒 英明 金谷 有子	石黒 英明
	神経内科	—	—	—	石黒 英明	石黒 英明
	歯 科	千葉 正明	千葉 正明	—	千葉 正明	千葉 正明
午後 1時30分～3時	内 科	大野 秀雄	小林 佳美 皆河 崇志	大内慎一郎 吉川 晴夫 市原 利晃 (第2)	皆河 崇志	小田嶋 貢 (第2・4) 小林 佳美
	リハビリ	—	小林 佳美	—	—	小林 佳美
	神経内科	石黒 英明	—	—	—	—
	歯 科	千葉 正明	千葉 正明	—	千葉 正明	千葉 正明

※令和5年7月1日以降 ※午前の受付は11時30分までをお願いします。

※出張などにより、担当医が変更になる場合がございます。指定の医師をご希望の場合は、事前にお問い合わせください。

医療法人 正観会 **御野場病院**
〒010-1424 秋田市御野場二丁目14-1
TEL.018-839-6141 FAX.018-839-5025



- JR秋田駅より車で20分
- バス（秋田市営交通）
御野場団地線／御野場病院前下車

